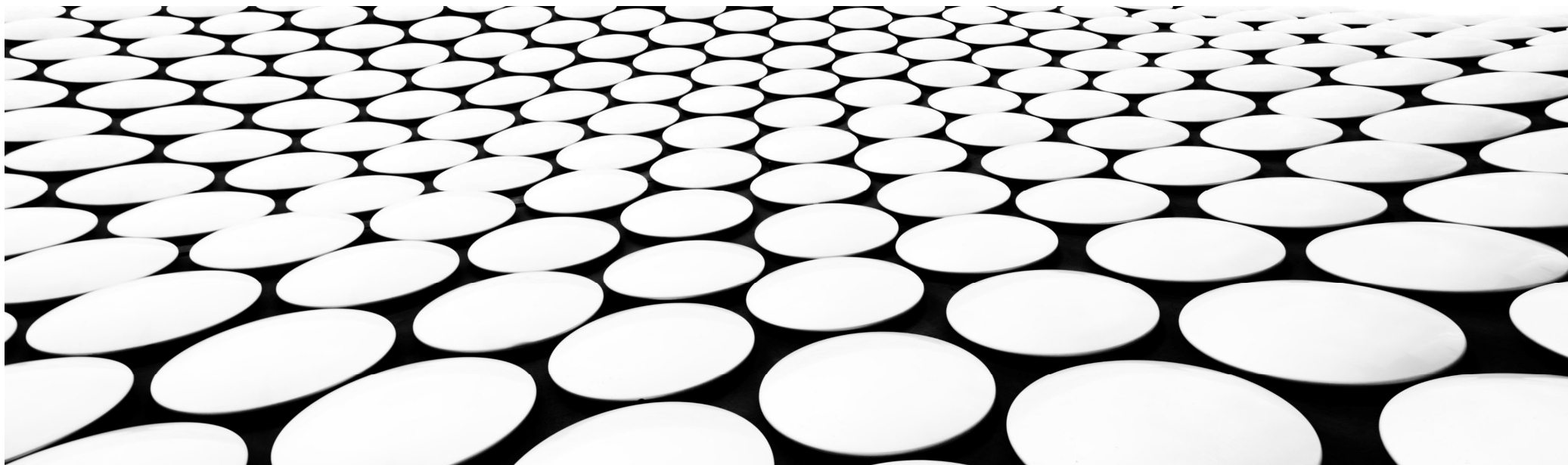


# パワーポイントの使い方



---

## 【パワーポイントならではの機能】

- プレゼン資料をプロジェクターなどで投影して  
順番に解説できるスライドショー機能
- 資料内のテキストや画像に動きを設定できる  
アニメーション機能
- 図や表を豊富に利用した資料を簡単に作る機能

これらの機能を使って資料を作ること、  
**発表内容を直感的に伝え、聞き手にインパクト  
を与えることができます。**

## パワーポイントの使い方①資料作成までの流れ

パワーポイントで資料を作成する基本的な流れは次の通りです。

- パワーポイントを起動して、「新しいプレゼンテーション」を選択
  - 最初のスライドにタイトルとサブタイトルを入力
  - スライドを追加して内容を入力
  - 図や表、グラフ、画像なども挿入しながらスライドを作り上げる
- それぞれの画面の流れを見ていきましょう。

# 1. パワーポイントを起動して、「新しいプレゼンテーション」を選択

▲パワーポイント起動時の画面  
パワーポイントで作るデータは「プレゼンテーション」と呼ばれます。まずは、「新しいプレゼンテーション」を選択しましょう。パワーポイントを起動した画面には、「新しいプレゼンテーション」以外にも複数のテーマが表示されます。

**プレゼンテーションを作る際にテーマを選ぶと、背景の画像やテキストの配色などを変えることが可能です。**

今回は最もシンプルなデザインで説明するため、「新しいプレゼンテーション」を選択します。

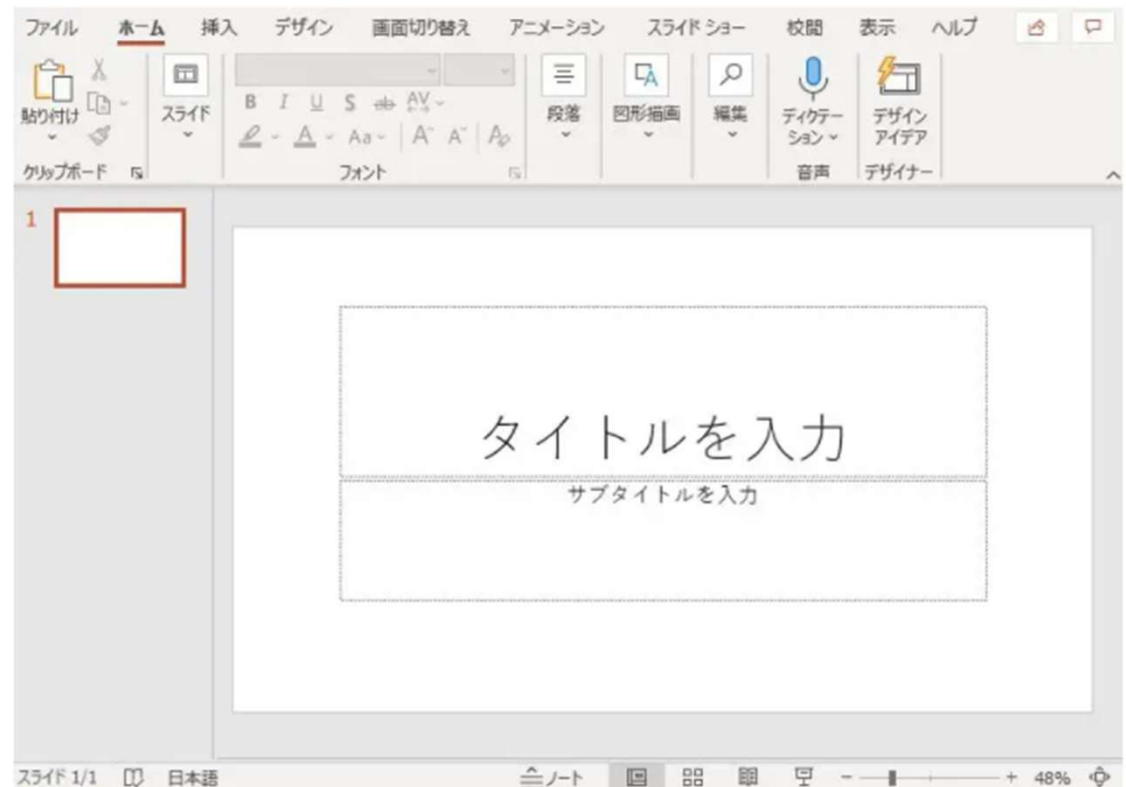


## 2.最初のスライドにタイトルとサブタイトルを入力

▲画面中央で最初に表示されているスライドでは、プレゼン資料のタイトルとサブタイトルが入力できます。

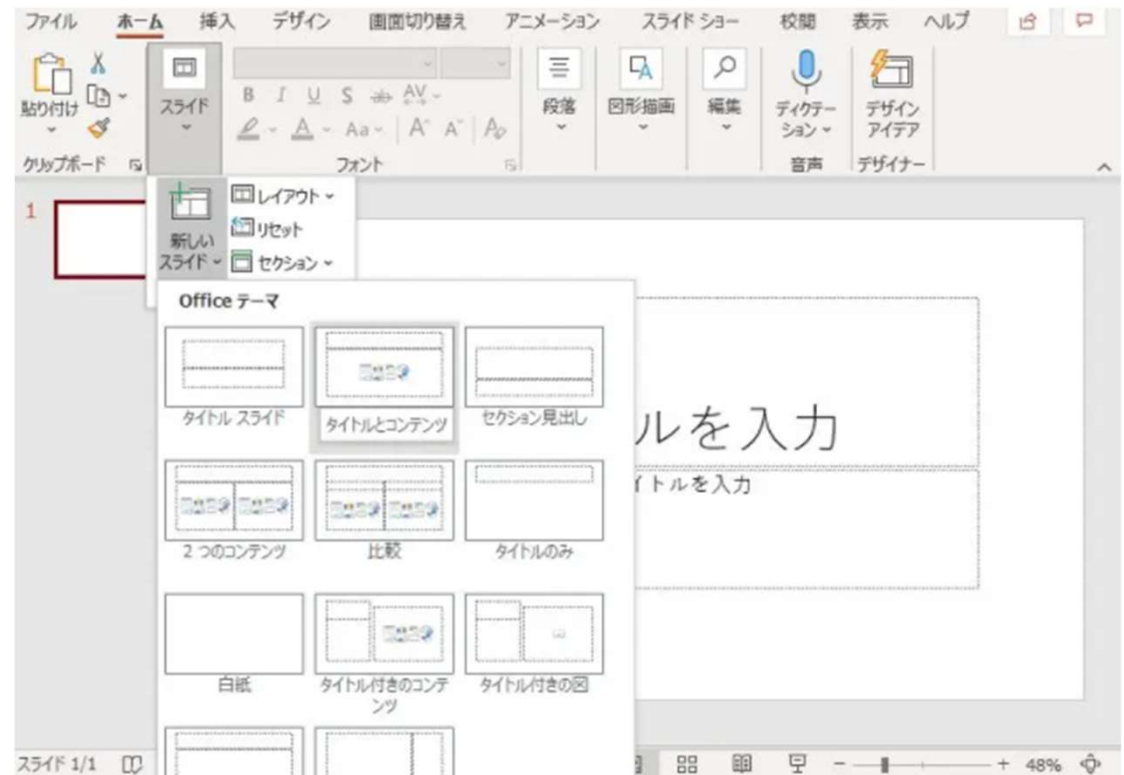
「タイトルを入力」や「サブタイトルを入力」と書かれた枠内を選択すると、テキストの入力が可能です。テキストボックスにカーソルをあわせて、プレゼンの内容を表すテキストを入力しましょう。

タイトルやサブタイトルは、後からいつでも変更できます。



### 3.スライドを追加して内容を入力

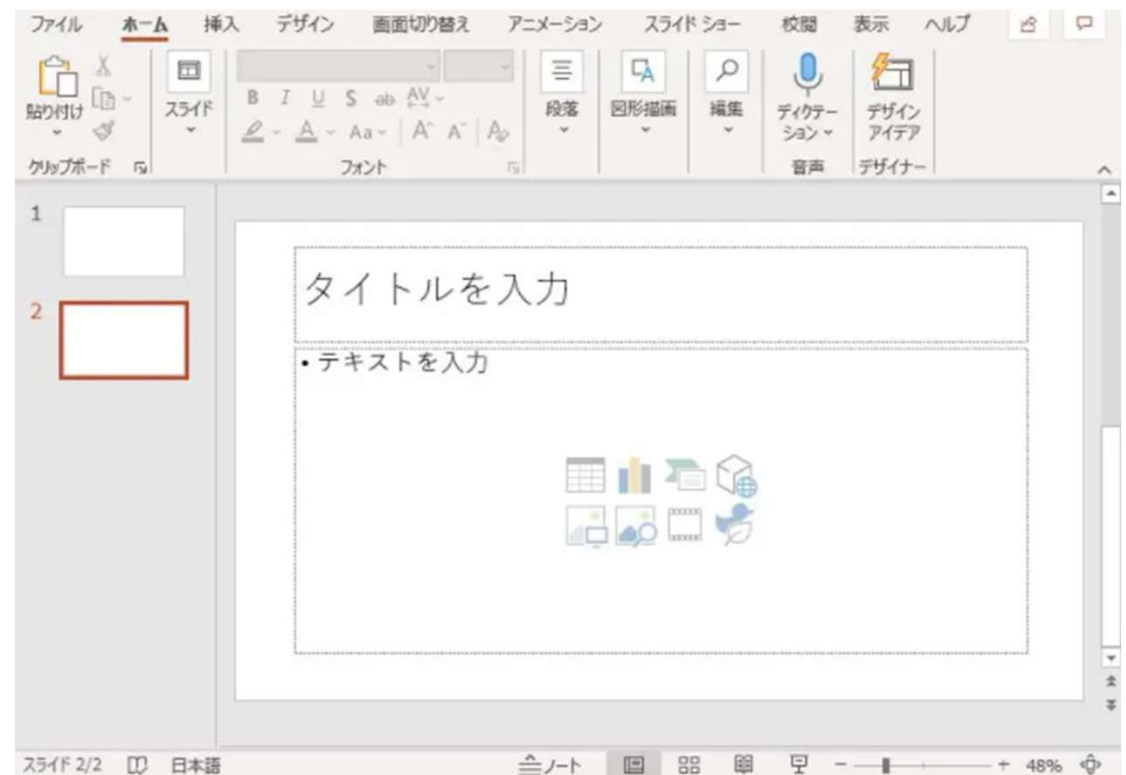
▲新しいスライドの追加画面  
パワーポイントのプレゼンテーションでは、スライドを追加することで内容を充実させることができます。画面上部にあるホームタブから、「スライド」→「新しいスライド」を選択しましょう。  
新しいスライドを追加する際は、作りたい内容にあわせて適切なレイアウトを選択してください。今回は、「タイトルとコンテンツ」というレイアウトを選択します。



▲新たに追加された2枚目のスライド。タイトルとコンテンツの入力が可能

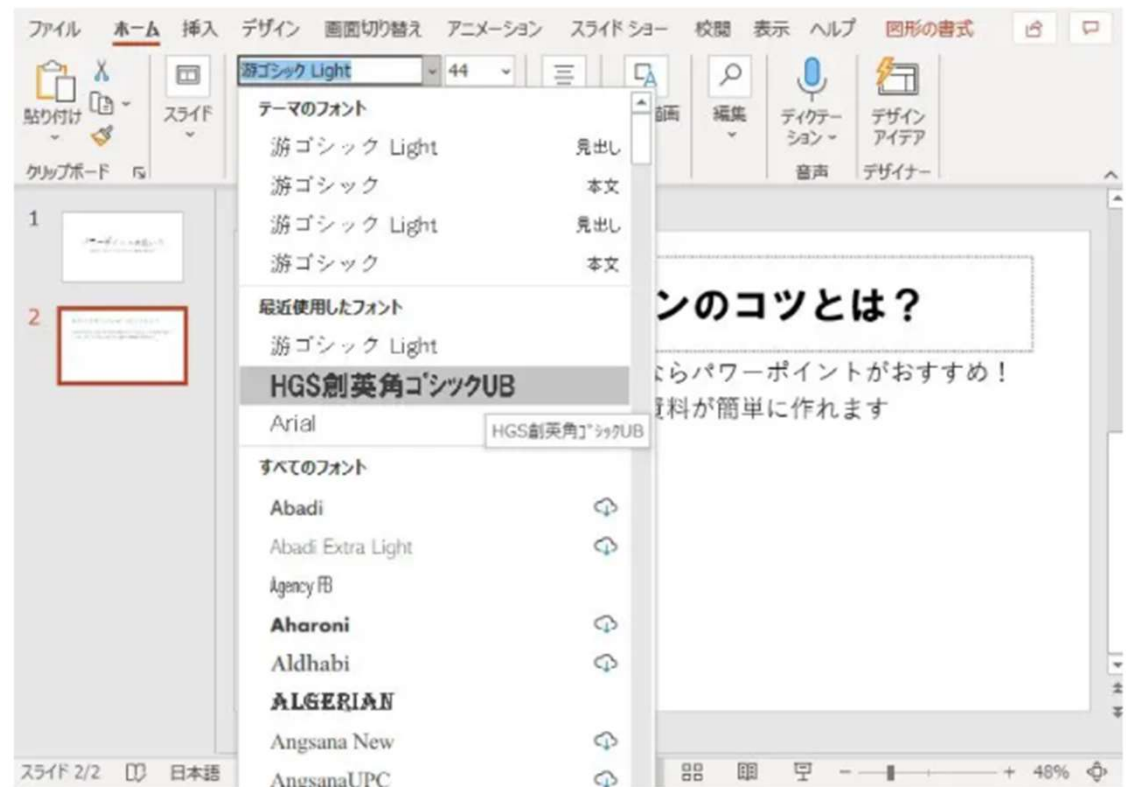
今作成した2枚目のスライドにも、1枚目のスライドと同様にタイトルや本文のテキストを入力しましょう。

テキストの字形やサイズなど、デザインを変えたい場合は、画面上部のホームタブから設定を変更できます。テキスト部分を選択した状態で、フォントや文字サイズの項目を変更してください。



▲フォントを変更する際は、フォント欄右側のボタンを選択

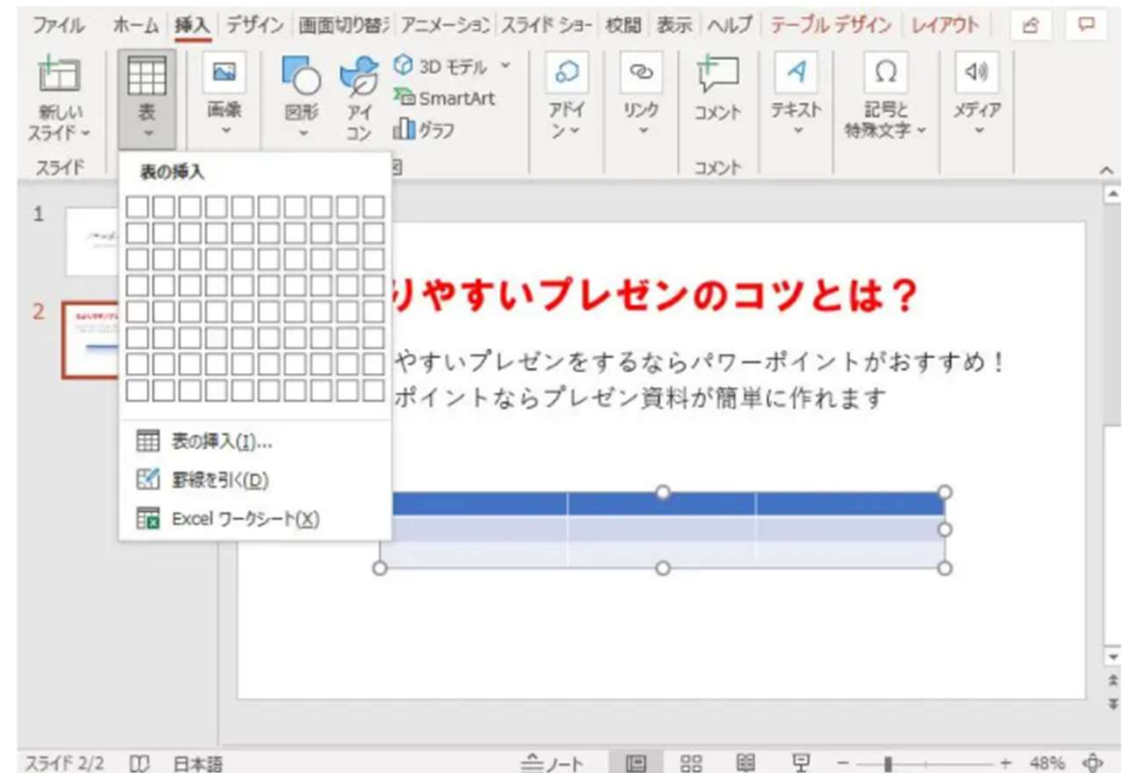
また、「図形の書式」  
（パワーポイントのバージョンによっては「描画ツール」）タブでは、テキストの色や輪郭の変更が可能です。



## 4.図や表、グラフ、画像なども挿入しながらスライドを作り上げる

▲スライドに表を挿入した様子  
パワーポイントのスライドには図や表、グラフ、画像なども追加できます。画面上部の「挿入」タブから追加したい要素を選択し、スライド内に配置しましょう。図や表などを配置する場所は、スライド上でドラッグ&ドロップして自由に調整できます。

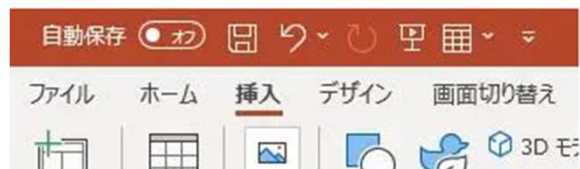
ここまでの作業を繰り返し、必要な枚数のスライドを作成してください。作成した資料を保存する際は、画面上部の「ファイル」から「名前を付けて保存」を選択しましょう。



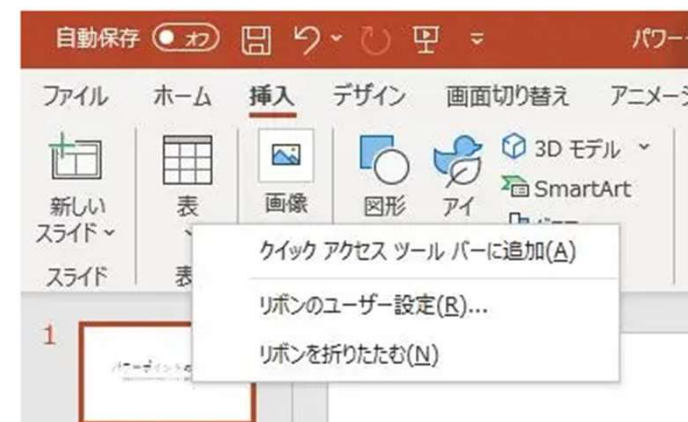
## ・よく使う機能を「クイックアクセスツールバー」に追加しておく



▲クイックアクセスツールバー



パワーポイント操作画面の左上にあるアイコンは、「クイックアクセスツールバー」と呼ばれます。よく使う機能をクイックアクセスツールバーに追加すると、毎回タブを切り替える手間が省けるため効率的です。



クイックアクセスツールバーに追加したい機能を右クリックし、「クイックアクセスツールバーに追加」を選択しましょう。

以下の例では、挿入タブにある「表の追加」機能で右クリックをし、クイックアクセスツールバーに追加しています。

---

## その他のメニュー

デザイン    テンプレートの変更、スライドサイズ、縦横の変更、    背景のデザイン変更。